

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

対象者	2009年1月1日～2018年12月31日に膵癌に対して外科的切除された際、腹腔洗浄細胞診で疑陽性または陽性と診断された患者さん			
研究課題名	膵癌切除例における腹腔洗浄細胞診「疑陽性」の臨床的意義を検討するための多機関共同後方視的研究 日本膵臓学会 膵癌取扱い規約検討委員会研究（多施設共同研究）			
実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ～ 2022年8月			
実施機関	富山大学 消化器・腫瘍・総合外科			
研究代表者	氏名	平林 健一	所属	東海大学 病理診断学
	氏名	藤井 努	所属	富山大学附属病院 消化器・腫瘍・総合外科
当院の研究代表者	氏名	大池 信之	所属	静岡がんセンター 病理診断科
使用する検体・データ	電子カルテ情報			
目的	膵癌手術時の腹腔洗浄細胞診と呼ばれる検査での陽性例（悪性例）は、根治を得ることは困難で、腹膜播種診療ガイドライン（2021年）では、膵切除を行わないことを提案すると記載されています。しかしながら、ときに疑陽性（良性か悪性か判定困難）と診断されることがありますが、この疑陽性の臨床的意義は不明のままであり、本研究で検討することとしました。			
方法	対象となった患者さんの診療録から必要な情報（診断時年齢、性別、全生存期間、生死の有無、無増悪生存期間、再発の有無、初回再発形式、腫瘍局在、手術術式、手術時の切除可能性分類、術中腹腔洗浄細胞診（疑陽性/陽性）、補助化学療法の有無）を収集し、解析を行います。本研究では新たに追加検査を行うことはありません。今回の結果を踏まえ、細胞診検査の追加検討を行う可能性はありますが、その場合でも患者さんに追加検査はありません。			
倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2022年3月23日		
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。			
利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。